

6 年学年だより

躍動

名古屋市立相原小学校

夏休み号

令和 6 年 7 月 17 日

せみの鳴き声が、本格的な夏の訪れを感じさせます。いよいよ子どもたちが待ちに待った夏休みに入ります。生活リズムや体調管理、交通事故、ネットトラブル等には十分に気を付けて夏休みを楽しんでほしいです。2学期に一回り成長した子どもたちに会えることを楽しみにしています。



夏休みの課題

- ① 夏の生活（P.11の2・21・24・34・35は自由）
- ② 家庭科ノートP67
- ③ 自由課題

- ・ 習字・ポスターなどの応募作品（学校だより参照）
- ・ 自由研究（興味のあることについて、ノートや画用紙にまとめる）
- ・ 修学旅行の表紙絵

9月2日 始業式

- ・ いつも通りランドセルで分団登校
- ・ 3時間授業、給食なし、11:35下校

〈持ち物〉

上靴、体育館シューズ、
課題（夏の生活、図工の作品、応募作品、
自由研究、自主学習など）、
筆記用具、防災ずきん、防災ノート

〈 9 月 の 集 金 〉

給食費	4,400 円
漢字ドリル	320 円
合 計	4,720 円
+PTA会費（8・9月分世帯） 500 円	

※ 9月2日（月）に引き落とさせていただきます。残高の確認をお願いいたします。手数料として10円掛かります。

児 童 の 様 子

6月18日（火）車いす体験

「障がいのある人との共生について考えよう」の学習で、車いす体験をしました。講師の方から車いすの使い方を教えていただきました。マット一枚の小さな段差でも乗り越えることが難しいことに気付く様子が見られました。また、講師の方に、普段の車いす生活についてのお話を聞きました。足が不自由な人の生活の工夫に、興味深く話を聞く様子や講師の方にたくさん質問する様子がみられました。



小さな段差でも、登るのは大変だな。



日常生活で一番困ることはなんですか。

6月20日（木）アイマスク体験

講師の方から目の不自由な人の介助の仕方や声の掛け方を教えていただきました。校内でアイマスクを付けて歩いたときには「残り3段だよ。」や「右に曲がるよ。」などの声が聞かれました。体験を通して、視覚障害のある方が必要としていることを知り、誰もが暮らしやすい社会にするためにはどうすればよいかを考えることができました。



身の回りには視覚障害がある人のためのたくさんの工夫があるなんて知らなかったです。



あと3段あるよ。